

「健康づくりのための運動指導者普及定着方策
検討委員会」の設置について

平成 17 年 7 月 11 日

第 15 回厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会資料

「健康づくりのための運動指導者普及定着方策検討委員会」の設置について

財団法人健康・体力づくり事業財団

1 目的

厚生労働省では「1に運動 2に食事 しっかり禁煙 5にクスリ」の考えのもと、運動施策の充実強化を今後の生活習慣病対策の重要な柱としている。運動を健康づくりに役立てるには、医学的基礎知識や運動生理学の知識等に立脚し、適切な運動指導を行ないうる指導者が必要となる。

一方、財団法人健康・体力づくり事業財団では、昭和63年、国が第二次国民健康づくり対策の重点項目として運動習慣の普及を打ち出したのを受け、これまで厚生労働大臣の認定を得て、健康づくりの運動指導者の養成事業を行ってきたが、今年度をもって認定制度は廃止されることとなった。

こうした中で、健康運動指導士及び健康運動実践指導者が、運動を通じた健康づくりの専門家として国民から認知され活動の場がさらに広がるよう、関係者、学識者等による委員会を設置し、今後の普及定着方策について幅広い検討を行う。

2 検討課題

- ① 健康運動指導者養成カリキュラム
－健康運動指導士養成カリキュラム検討委員会報告－
- ② 健康運動指導士養成校制度の創設
- ③ 普及定着方策

3 開催予定

平成17年7月～12月（予定） ※概ね月1回、計5回程度の開催を予定

4 委員名簿

氏名	所属・役職
石井 喜八	元日本体育大学大学院教授
川久保 清	共立女子大学家政学部教授
斎藤 敏一	社団法人日本フィットネス産業協会 理事 (株式会社ルネサンス代表取締役社長)
田畑 泉	独立行政法人 国立健康・栄養研究所健康増進研究部長
樋口 満	早稲田大学スポーツ科学部教授
古屋 武範	株式会社クラブビジネスジャパン代表取締役
朴澤 泰治	体育大学協議会 会長(学校法人朴沢学園理事長)
三井 外喜和	財団法人北陸体力科学研究所 健康・スポーツ課長
元持 茂	NPO法人日本健康運動指導士会 専務理事
中島 誠 (オガザハ)	厚生労働省健康局生活習慣病対策室長